

## 情報公開文書

研究の名称	脳神経外科手術におけるsurgical site infectionリスク因子の検討
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者	赤井卓也
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2016年1月1日から2020年12月31日までに、富山大学附属病院脳神経外科で手術を受けた症例を対象とします。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> Surgical site infection (SSI: 手術部位感染症 手術をした部位におこる感染症)は、入院期間の長期化、患者の負担増加に加え、医療経済的にも重要です。他外科領域では、SSI リスク因子の解析が進んでいますが、脳神経外科領域では、その実態は明らかとなっておらず、ガイドラインもありません。当院手術における SSI のリスク因子を解析し、その対策を建てることを目的としています。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 診療録から情報を抽出し、ファイルを作成して検討します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 承認日から2022年12月31日まで</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 脳神経外科関連学会および医学関連雑誌で報告します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	研究に用いる情報は、診療録に記載がある、手術時年齢、性別、体重、診断、既往、SSIの有無、手術日、術式、手術時間、時間帯、術者、輸血の有無、ICU入室有無、緊急手術、術前、術後の抗菌薬使用、入院期間です。 本研究で得られた情報を他機関へ提供することはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院脳神経外科 赤井卓也
研究資料の開示	研究対象者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学附属病院脳神経外科 赤井卓也
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7348 FAX 076-434-5034 E-mail nsurgery@med.u-toyama.ac.jp 担当者 脳神経外科 赤井卓也</p>